款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	1	1	土木総務費	173,332 千円	164,425 千円	300～305

【道路課】

〇火山砂防フォーラム　開催地負担金　1,985 千円

2024 火山砂防フォーラムについて、下記のとおり開催しました。

【目　的】

火山地域の自治体や関係機関が、火山と地域の安全についての理解を深め、相互に情報交換を行うこと、また、火山地域のすばらしい自然環境を後世に引き継ぎ、火山災害から人命、財産を守り、安全で活力あふれる今後の火山地域づくりに資することを目的とし、平成 2 年から全国各地で開催され、本市では平成 6 年、平成 12 年に続いて、3 回目の開催となりました。

雲仙普賢岳噴火災害の教訓を踏まえ、「二度と自然災害による犠牲者を出さない」という思いから、無人化施工の未来と自主防災組織をテーマとして開催しました。

開催日時：（フォーラム）令和 6 年 10 月 24 日（木）午後 1 時～午後 5 時
：（現地研修会）令和 6 年 10 月 25 日（金）半日及び終日コース
開催会場：島原市有明総合文化会館
参 加 者：全国の自治体関係者、地元住民など
（フォーラム）令和 6 年 10 月 24 日（木）　午後 1 時～
全国 80 地域から 550 人が参加
（意見交換会）令和 6 年 10 月 24 日（木）　午後 6 時～
120 人が参加
（現地研修会）令和 6 年 10 月 25 日（金）　午前 8 時～
噴火遺構見学コース　（半日）…68 人
無人化施工体験コース（１日）…42 人
合計 110 人が参加

【井戸端会議】

【パネルディスカッション】

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	2	2	道路維持費	295,371 千円	282,358 千円	308～311

【道路課】

○道路維持管理費　　282,358 千円

道路の維持管理のため、下記のとおり実施しました。

・修　繕（単独）

工　種	件　数　（件）	支　出　額　（千円）	道路管理事務所件数（件）	
舗　装	28	9,954	舗装	1,051
側　溝	57	14,060	側溝蓋	51
路　肩	43	17,176	側溝浚渫	337
歩道等	16	3,732	除草ほか	367
計	144	44,922		1,806

・委　託（単独）　　除草・樹木管理業務委託料　　2 件　　11,977 千円
　　凍結防止剤散布業務委託　　1 件　　6 千円

・道路工事（単独）

工　　種	件 数　（件）	事 業 量	支　出　額　（千円）
舗装維持	2 件	A＝685 ㎡	5,883
側溝維持	2 件	L＝　50m	4,901
路肩維持	4 件	L＝420m	11,509
計	8 件		22,293

・無電柱化推進事業

歩道整備工事（社会資本整備総合交付金）　　3 件　117,668 千円
工事委託料（道路局所管補助金）　　2 件　60,914 千円
補償費（単独）　　1 件　287 千円

【無電柱化整備状況】

着工前

完　成

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	2	3	道路新設改良費	591,123 千円	344,423 千円	310～315

【道路課】

○道路整備事業（単独）　　65,590 千円

道路等の改良整備について、下記のとおり実施しました。

・委託　　12 件　　15,323 千円
　建物等調査業務委託　1 件
　公共嘱託登記業務委託（萩原 3 号線ほか 10 線）　11 件

・工事　　7 件　　43,826 千円
　河原・原口線舗装工事　ほか　6 件
　L=168m(As 舗装工　A=719m2,　区画線工　L=283m)

・道路整備事業費負担金　4,709 千円
　県営事業負担金

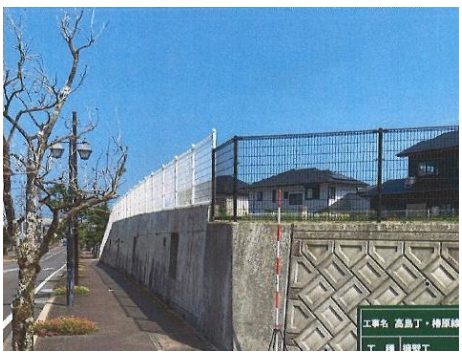
・補償費　　1,182 千円
　1 件（建物 1 棟）

【河原・原口線舗装工事】

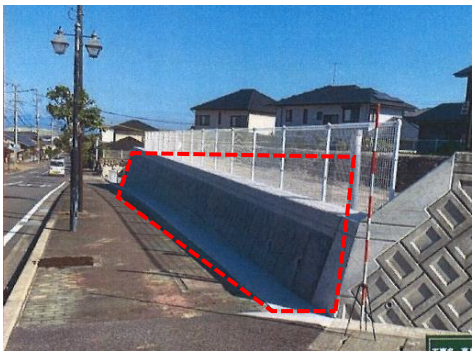
着工前

完　成

【高島丁・椿原線改良工事】



着工前



完　成

○堀町縦線整備事業（補助）　　126,540 千円

市街地中心部の交通混雑の解消、地域の活性化を図るため整備するものです。
道路改良事業について、下記のとおり実施しました。

・委託　　5 件　　12,782 千円
　公共嘱託登記業務委託　　1 件（4 筆）
　建物等調査業務委託　　4 件（建物 7 棟、工作物等 2 件）

・用地取得　　10,787 千円
　6 件　6 筆　　295.37 ㎡

・補償費　　102,966 千円
　6 件（建物 4 棟、工作物等 2 件）

【用地買収・補償箇所】

着工前

解体後

【整備状況】

着工前

着工後

〇地方創生整備推進交付金事業（補助）　　152,293 千円

自転車道整備事業　　133,007 千円

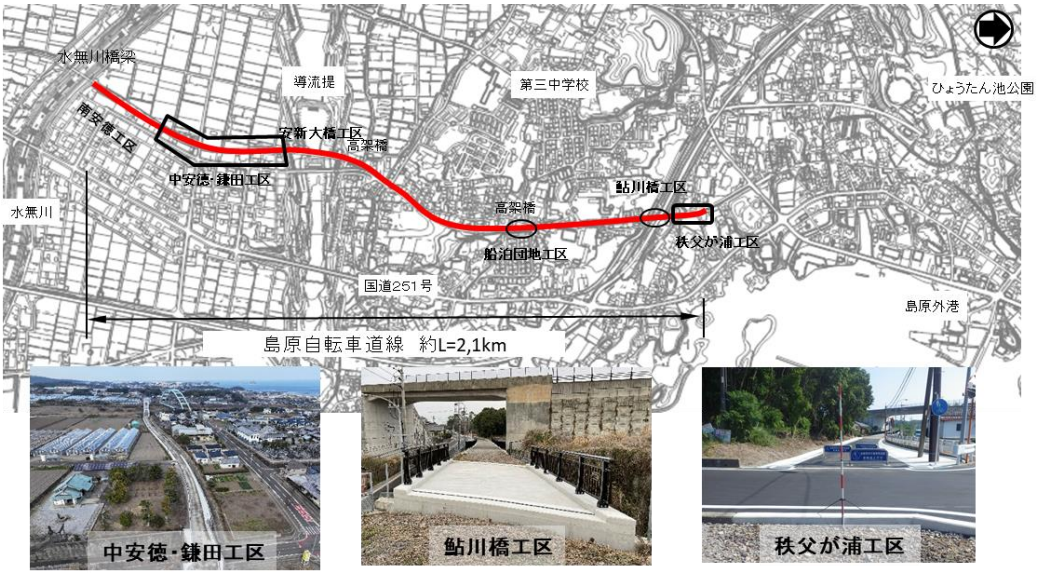
島原鉄道廃線跡地の旧秩父が浦駅付近から水無川橋までの区間 L=2.1km については、自転車歩行者専用道路として整備するものです。

・工事　　6 件　　132,089 千円

島原自転車道線改良工事（秩父が浦工区）　　工事延長 L=145m
島原自転車道線改良工事（中安徳・鎌田工区）工事延長 L=385m
島原自転車道線改良工事（鮎川橋工区）　　橋梁改築 N=1 橋
島原自転車道線改良工事（船泊団地工区）　　防草対策 N=1 式
島原自転車道線改良工事（南安徳工区）　　工事延長 L=260m
島原自転車道線改良工事（安新大橋工区 1）　　橋梁改築 N=1 橋

・補償金　1 件　　918 千円

島原自転車道線改良工事に伴う支障電線路等移転補償　N=1 式



市道整備事業　　19,280 千円

広域農道と市道を一体的に整備することで、農産物輸送ルートの確保及び地域住民の安全安心な通行空間を確保するものです。

・工事　　2 件　　19,280 千円

種畜場線改良工事　　L=120m
小原･行分線舗装工事　　L=280m

【小原･行分線舗装工事】

着工前

完　成

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	2	4	橋りょう新設改良費	14,544 千円	13,273 千円	314～315

【道路課】

〇橋りょう整備事業　　13,071 千円

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき橋梁の補修工事のための調査設計を行いました。

・調査及び設計業務委託　１件　２橋　　12,873 千円
（金剛寺橋,有明橋）

橋梁調査状況（有明橋）

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	3	1	河川整備事業費	63,461 千円	48,888 千円	316～317

【道路課】

○新田地区冠水対策事業　　41,358 千円

令和６年度に実施しました新田地区冠水対策事業では、排水ポンプ１基を増設しました。これにより、満潮時における新田町内の排水能力が大幅に向上し、従前の状況と比較して冠水被害の軽減に大きな効果を発揮できます。

具体的な効果としては、ポンプ増設後においては、過去に冠水被害が発生していた潮位や降水量においても、道路や家屋への浸水が抑制され、住民皆様の安全確保および生活環境の保全と地域の防災力が強化されました。

・新田川改修工事　排水施設増設工事　　1 件　　31,458 千円
・機械器具費　　排水ポンプ購入（φ400、20 ㎥/分×22kW）　　1 基　　9,900 千円

施工前
排水能力 20 ㎥/分×1 基

完成後（令和 7 年 2 月完成）
排水能力 20 ㎥/分×2 基

河川等の維持管理のため、下記のとおり実施しました。

○修　繕　　2,157 千円

工　種	件　数　（件）	支　出　額　（千円）
河　川	2	95
水　路	5	1,573
施　設	2	489
計	9	2,157

○委　託　　4,232 千円
・施設維持管理委託　　4 件　　1,334 千円
・建設事業委託　　1 件　　2,898 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	4	1	港湾管理費	57,261 千円	46,121 千円	316～321

【道路課】

○港湾管理経費　　38,458 千円

島原港ターミナルビルを適切に維持管理するため、設備の修繕や保守点検等を実施しました。

（主なもの）

光熱水費：14,070 千円

修繕料：2,413 千円

・島原港ターミナルビル人道橋修繕など
　計 16 件

委託料：20,427 千円

・エレベーター保守点検業務など　計 14 件

＜島原市の海の玄関口　島原港ターミナルビル＞

○港湾整備事業費負担金　　7,664 千円

港湾整備事業について下記のとおり負担しました。　　（単位：千円）

	事　業　名	箇　所	事　業　費	地元負担金
1	島原港　地方港湾　海岸自然災害防止事業費（本土）	島原港（内港霊南地区）	1,267	89
2	島原港　地方港湾　海岸自然災害防止事業費（本土）	島原港（三会地区）	33	2
3	安徳海岸　河川局海岸　海岸自然災害防止事業費（本土）	安徳海岸（秩父が浦地区）	38,831	2,718
4	島原港　地方港湾　海岸自然災害防止事業費（本土）	島原港（大手浜地区）	9,616	427
5	社会資本整備総合交付金（地域自立活性化）（本土）	島原港（外港地区）	43,000	4,428
	計		92,747	7,664

款	項	目	目名	予算額（千円）	決算額（千円）	決算書の頁
8	5	3	街路整備事業費	655,740 千円	320,965 千円	328～331

【都市整備課】

○霊南山ノ神線整備事業　　22,917 千円

国道 251 号（蛭子町一丁目）から島原郵便局、白土湖を経由し、島原総合運動公園を結ぶ都市計画道路であり、市街地中心部の交通混雑の解消と地域住民の利便性の向上及び地域の活性化を図るため整備するもので、令和 6 年度は、事業実施に必要な建物等調査業務や用地の取得、物件補償などを行い、新山本町線との完成形による供用開始のため、長崎県公安委員会と協議し、必要な整備を行いました。

・工事費　改良工事　　2 件
　　工事延長　　L= 272m
　　土　工　　N= 1 式
　　擁壁工　　L= 35m
　　排水工　　L= 128m
　　アスファルト舗装工　A= 743 ㎡
　　透水性舗装工　A= 167 ㎡
　　区画線工　L= 1,412m
・補償費　　建物等補償　N= 1 件　（電柱移転）

整備状況（令和 6 年 7 月）

〇親和町湊広場線整備事業　　69,397 千円

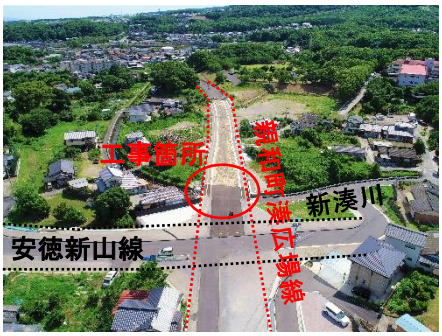
国道 57 号（親和町）から島原外港ＩＣ、ひょうたん池公園、島原病院入口を経由し国道 251 号（白山町）を結ぶ、都市計画道路であり、島原病院へのアクセス道路としての役割を担い、地域住民の利便性の向上と沿線の良好な市街地形成を図るため整備するものです。

令和 2 年 3 月に、新湊工区（約 L=490m）及び、下川尻工区（約 L=500m）の事業が認可され、令和 2 年度から事業に着手し、令和 11 年度の供用開始を目指しています。

令和 6 年度は、事業実施に必要な建物等調査業務や道路改良工事・橋梁工事を行いました。

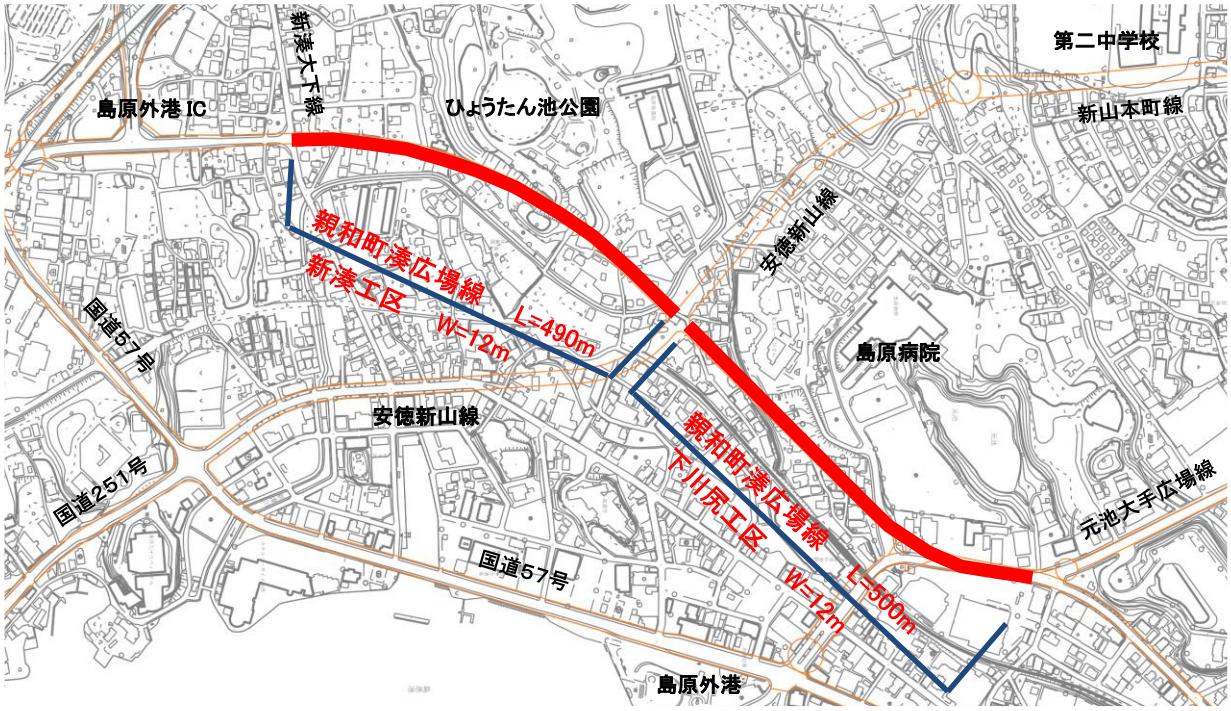
・建物等調査業務委託　　1 件
・測量設計業務委託　　1 件
・工事費　改良工事　　1 件（工事延長　L= 121m）
　　橋梁工事　　1 件（工事延長　L= 30m）
・補償費　建物等補償　　2 件（電柱移転 1 件、ガス供給施設移設 1 件）

改良工事



橋梁工事

整備状況（令和 7 年 3 月時点）



〇安徳新山線整備事業　　228,651 千円

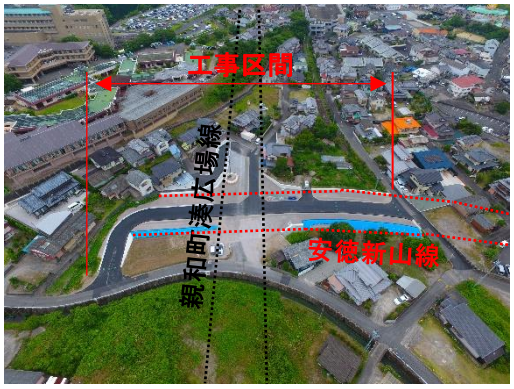
国道 251 号水無川橋から国道 57 号交差点を経由し、都市計画道路新山本町線へ接続する都市計画道路であり、市街地中心部の交通混雑の解消と、地域住民の利便性の向上及び沿線地域の良好な市街地形成を図るため整備するものです。

令和 2 年 3 月に、南下川尻町の市道湊町新湊線から都市計画道路　親和町湊広場線との交差点までの約 280m区間の事業が認可され、令和 2 年度から事業に着手し、令和 8 年度の供用開始を目指しています。

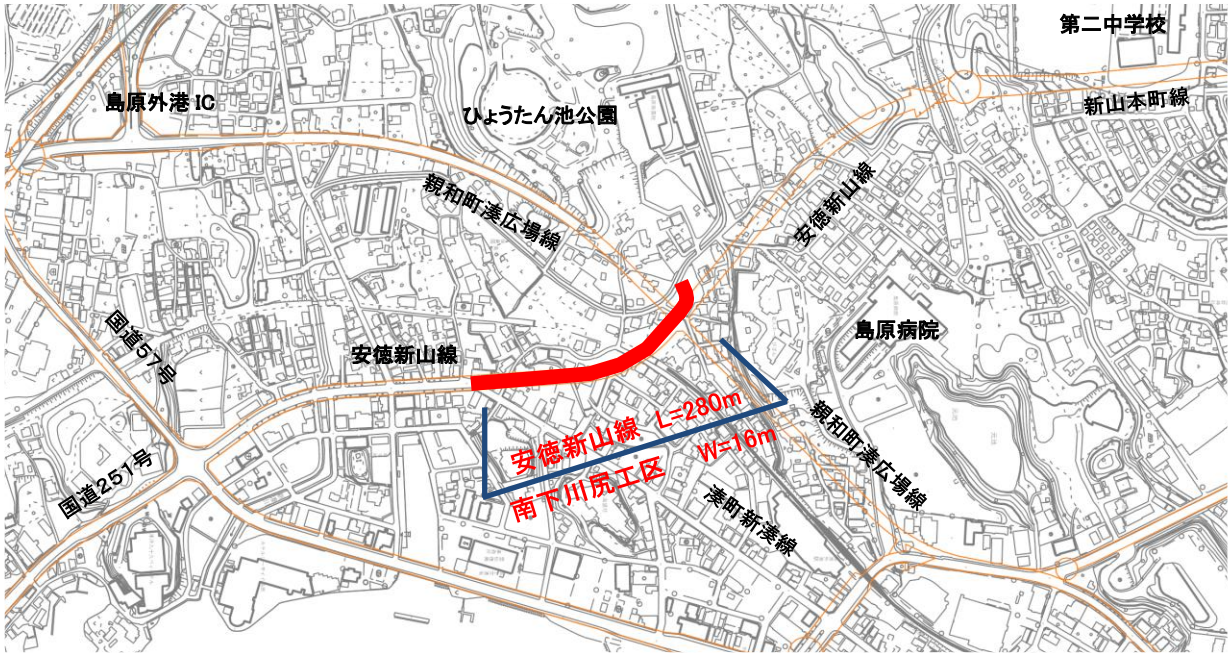
令和 6 年度は、事業実施に必要な建物等調査業務や用地の取得、物件補償、道路改良工事を行いました。

・用地測量業務　分筆登記等　　8 件
・工事費　改良工事　　1 件（工事延長 L=164m）
・用地費　用地取得　　5 件　8 筆　451.32㎡
・補償費　建物等補償　　12 件（建物 6 件　工作物等 6 件）

着工前



整備状況（令和 7 年 3 月時点）



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	6	1	住宅管理費	240,712 千円	237,503 千円	332～337

【都市整備課】

○花の丘団地屋根・外壁改修工事設計業務　　2,530 千円

外壁・屋根等が劣化している花の丘団地の長寿命化を図るため、全 10 棟のうち令和 7 年度改修工事を予定している 3 棟（うめ棟・さくら棟・ゆり棟）について、屋根及び外壁改修の設計を行いました。

○花の丘団地屋根・外壁改修事業　　128,667 千円

花の丘団地全 10 棟のうち 3 棟（つばき棟・もも棟・つつじ棟）について、施設の長寿命化及び居住環境の改善、住宅の良好な住環境の整備を図るため、屋根及び外壁の改修工事を行いました。

花の丘団地

○市営住宅解体事業　　28,138 千円

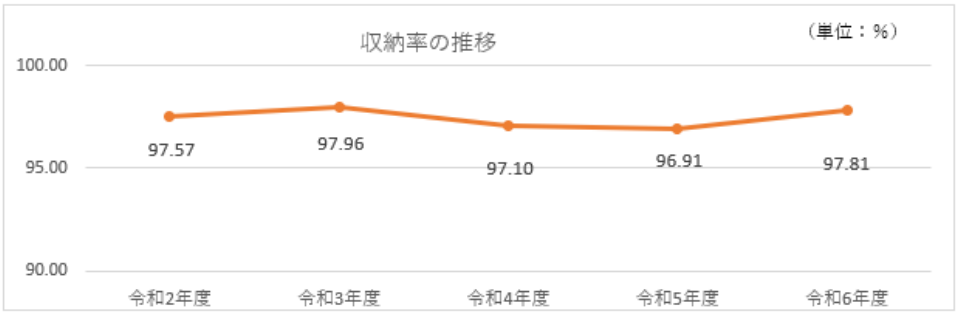
島原市公共施設等総合管理計画に基づき廃止する団地のうち、入居者移転により空き棟となった桜馬場住宅(1 棟 6 戸)霊南住宅(2 棟 12 戸)、について、建物解体工事を行いました。

桜馬場住宅Ｂ棟（解体前）

桜馬場住宅Ｂ棟（解体後）

○住宅使用料（家賃＋駐車場使用料）の収納率の推移

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
調定額（千円）	204,538	199,066	190,200	189,018	192,216
収納額（千円）	199,562	195,008	184,687	183,176	188,010
収納率(%)	97.57	97.96	97.10	96.91	97.81



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	6	4	空き家等対策事業費	14,027 千円	7,629 千円	336～339

【都市整備課】

○空き家等対策事業　　632 千円

空き家を有効活用することで、市外居住者の移住促進と地域の活性化を目的として、空家バンク制度を利用した移住者に助成を行いました。

□空き家バンク利用促進奨励金　　50 千円　（1 件）

□移住促進空き家改修補助金　　500 千円　（1 件）

登録空き家改修費（改修費の 1／2、上限 500 千円(市外事業者上限 30 万)）

○老朽危険空き家除却支援事業費　　6,997 千円

安全・安心な住環境づくりを促進するため、老朽化した危険空家の除却に、解体費の一部助成、また、空家が周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼす場合に、被害の拡大を防ぐための緊急安全代行措置を行いました。

□老朽危険空き家除却支援事業補助金

〔実績〕

- 件数：14 件
- 総事業費：23,872 千円　補助金 6,634 千円（内訳　国 1/2　市 1/2）
- 国費金額：　3,317 千円（社会資本整備総合交付金）

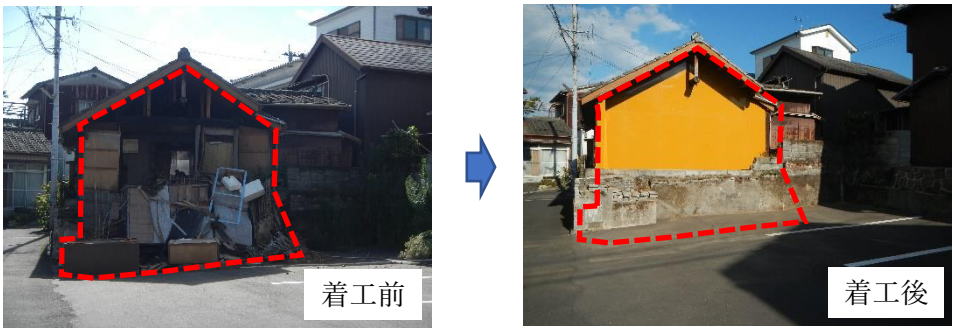
〔補助率等〕

・補助率：除却対象工事費の 40%以内

・補助限度額：500 千円

□空家等緊急安全代行措置（有馬船津町）

〔実績〕・件数：1 件　工事費：363 千円



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
8	7	1	下水道費	463,940 千円	407,957 千円	338～341

【道路課】

○コミニティ・プラント保守管理業務委託　　723 千円

仁田団地（122 世帯）及び船泊団地（49 世帯）コミニティ・プラントの保守点検を実施し、適正な維持管理に努めました。

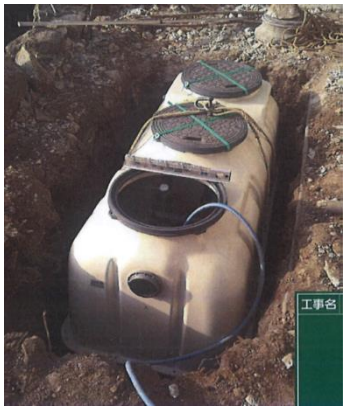
○浄化槽設置整備事業補助金　　396,434 千円

し尿及び生活雑排水による公共用水域の水質汚濁の防止及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽を設置整備する者に対し補助を行いました。

令和４年度から、汲み取り槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促すため、浄化槽設置費に対する上乗せ補助を行うとともに、撤去費及び宅内配管工事費への補助を行いました。

【新築】　　単位（件・千円）

区　分	補助件数	補助単価	補助金額
5 人槽	70	360	25,200
6～7 人槽	17	462	7,854
8～50 人槽	7	585	4,095
合　計	94		37,149



浄化槽施工状況

【汲み取り槽または単独処理浄化槽からの転換】　　単位（件・千円）

区　分		補助件数	補助単価	補助金額
5 人槽	合併浄化槽設置	185	630	116,550
	汲み取り槽撤去	(152)	90	13,680
	宅内配管工事	(185)	300	55,500
6～7 人槽	合併浄化槽設置	134	808	108,272
	汲み取り槽撤去	(89)	90	8,010
	単独処理浄化槽撤去	(14)	120	1,680
	宅内配管工事	(134)	300	40,200
8～50 人槽	合併浄化槽設置	11	1,023	11,253
	汲み取り槽撤去	(8)	90	720
	単独処理浄化槽撤去	(1)	120	120
	宅内配管工事	(11)	300	3,300
合　計		330		359,285

住民基本台帳人口 ①	汚水処理人口 ②	汚水処理人口普及率②／①	住宅用合併処理浄化槽処理人口（ｺﾐｭﾆﾃｨ･ﾌﾟﾗﾝﾄ処理人口除く）③	浄化槽人口普及率 ③／①
41,603 人	24,280 人	58.4%	23,814 人	57.2%

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
9	1	2	非常備消防費	102,039 千円	94,779 千円	340～343

【市民安全課】

〇消防団活動経費　　94,779 千円

・総合訓練、各地区訓練、新入団員訓練等を実施し、団員の資質向上に努めました。
・中央地区消防団が長崎県消防ポンプ操法大会に出場し、地区はもとより全団員の士気高揚と団結強化が図られました。
・火災が起こりやすい時期である春、秋、年末に広報活動を行い、火災予防、啓発に努めました。
・小学校や自主防災会、福祉施設等と消火・避難訓練を行い、地域防災体制の強化を図りました。

（活動経費内訳）

・団員報酬　　2,208 万 2 千円
・出動報酬　　2,881 万 6 千円（訓練等出動　57 件、火災等出動　14 件）
※ポンプ操法大会経費除く
・長崎県消防ポンプ操法大会出場経費　701 万 7 千円

長崎県消防ポンプ操法大会

消防団総合訓練

新入団員訓練

地区訓練

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
9	1	3	消防施設費	26,655 千円	24,531 千円	342～345

【市民安全課】

〇消防施設整備事業費　　24,531 千円

島原市消防団の活動に必要な施設整備や機械器具、消防水利の整備を行いました。

また、消防団第 15 分団の消防車を小型動力ポンプ付積載車に更新しました。

（主な施設・資機材等）

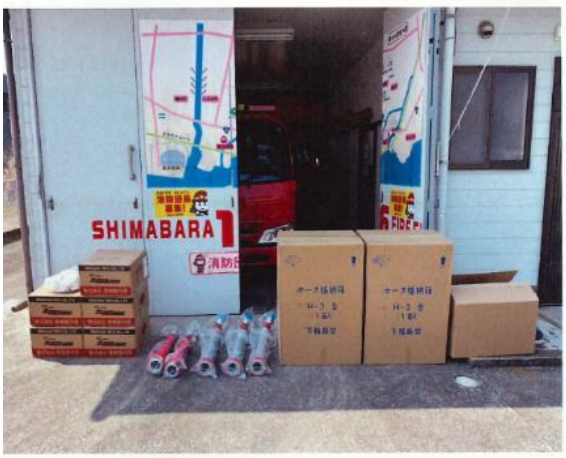
区分		数量	金額
消火栓整備	新設・布設替工事	10 基	6,724 千円
	修繕	4 基	
需用費	塗料等消耗品、防火水槽修繕等	一式	548 千円
備品購入費	小型動力ポンプ付積載車	1 台	11,385 千円
	ホース格納箱等	一式	1,486 千円

境の松縦 1 号線配水管布設替工事

青葉町 2 号線配水管布設替工事

第 15 分団小型動力ポンプ付積載車

ホース格納箱等



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
9	1	4	災害対策費	87,999 千円	43,941 千円	344～349

【市民安全課】

○自主防災組織強化事業　　1,256 千円

令和６年度においては、防災講演会の実施、地域防災マップづくり、島原市自主防災組織活動補助金を活用した各種訓練等を行い、自主防災会の強化を図りました。

○災害備蓄品整備事業　　2,326 千円

長崎県災害時の物資備蓄等に関する基本方針に基づき、災害対策用備蓄品の充実を図りました。

・保存水（500ml 24 本入り 12 年保存可能）200 ケース（4,800 本）
・非常食（主にアルファ化米）4,000 食
・その他女性用・乳児用衛生用品等

自主防災活動補助金を活用した訓練実施

島原市防災避難訓練

地域防災マップ作成

備蓄食料・水